



おひさまだより



ゆいの杜こども園 R7. 夏号

今年の夏も早くから猛暑が続き、戸外での遊びに制限はありますが、子どもたちは元気いっぱい遊んでいます！夏は、プールや色水あそびなどの水あそびを始め、心も体ものびのびと開放できる遊びを中心に、一人ひとりが、やってみたいあそびをみつけて遊んでいます。子どもたちがすすんで体験できることが、子どもの主体性、積極性、持続性…等いろいろな力を身に付けていきます。

今回は、この夏に子どもたちが体験した、夏ならではの遊びの様子をご紹介します。

◎色とりどりの野菜！育てて・収穫して・食べて・遊んで…。

例年、園では夏野菜や花を栽培しています。

野菜や花の生長を観察し、わからないことは図鑑や絵本で調べ、友だちと共有する。夏野菜を収穫してクッキングを楽しむ。いろいろな色を知り、色の変化に気付く。野菜の形や断面の形の不思議を知る。スタンプあそびをする。…などいろいろな遊びを楽しんでいます。

野菜や花の水やりは、水のかけ方や量を知り、友だちと声をかけ合いながらお世話しています。花や実の数を数える、形を比べるなどと、栽培を通していろいろなことを知るきっかけになり、いろんな学びにもつながっています。



◎触って、混ぜて…！

小さいクラスから楽しめる寒天あそび。カラフルに食紅で着色した寒天は、感触も不思議で気持ちよく、日差しが当たるとキラキラとてもきれい！涼し気な寒天あそびは夏にピッタリの感触あそびのひとつです。冷蔵庫で冷やした寒天を触って、「冷たいね！」「気持ちいい～！」…などと楽しそうな会話がはずみます。

また、「ゆびえのぐ」を使って、ぺたぺた、ぐるぐる…と指や手で色を混ぜて遊んだり、色水を氷にして絵を描いたり、きれいな色の氷を浮かべて触って遊んだり…。絵の具あそびも、いろいろとチャレンジしていました。



◎あわあわ…楽しいね！

石鹸の泡あそびの時も、みんなの大きな歓声が聞こえてきます。泡の感触を楽しむだけでなく、泡が大きく膨らんでいく様子や小さくなる様子などを不思議そうに見続けています。あわあわ、あわあわ…と言いながら楽しんで触っていると、「お洗濯みたい。」とお洗濯あそびが始まり…。子どもたちのあそびへの集中や払がりは、ホントすごいです！



※「園庭開放」「おひさまひろば」は、事前予約必要です。ホームページで内容をご確認の上、お電話ください。

※ 子育てや園に関するご相談は、随時受付けています。お気軽にお電話ください。 ゆいの杜こども園(0748-23-2222)